

銀座街づくり会議

〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目6-1 銀座三和ビル3F

PHONE: 03-3567-1535 ● FAX: 03-3563-0236 ● <http://www.ginza-machidukuri.jp>

● このNEWS LETTERは、全銀座会会員、銀座街づくり会議関係者の方々にお送りしています
● 本誌の内容を、許可なく無断で複写・複製および転用・転載することを禁じます

豊かな歩行空間は銀座の大きな魅力ですが、近年自転車やバイク等の違法駐輪、駐バイクが目立ち、歩行空間の環境維持が難しくなっています。また、銀座には付置義務駐車場の設置を集約駐車場にまとめるという独自の駐車場ルールがありますが、荷捌き駐車場を含め、その運用にもさまざまな課題があります。

中央区では、臨海部と都心部を結ぶ公共交通について検討されていますが、その中で具体的に銀座にBRT（連結バス）あるいはLRT（路面電車）を通すという案も出てきているようです。このように銀座では、さまざまな角度から総合的に交通問題を考えていかなければならないということがわかってきたところです。



銀座の交通を考える - 説明会、シンポジウム、そして区に要望書提出へ

銀座街づくり会議シンポジウム

『銀座のモビリティ・デザイン—銀座の交通を考える』

5月21日、銀座フェニックスプラザにて「銀座のモビリティ・デザイン—銀座の交通を考える」が開催されました。

基調講演の中村文彦さん（横浜国立大学教授）は、交通機関の導入は「目的」ではなく「手段」であることを強調し、交通戦略を考えるうえで最も大事なことは、交通を導入することで人の価値観や行動がどう変わるか、「誰にどう移動してほしいか」という計画者の意図がはっきりと見えることであり、まちづくりの目標をしっかりと置いたうえで、それらの議論を徹底的に行うことが必要であると述べました。

銀座街づくり会議からは岡本圭祐委員長が登壇し、BRT・LRTは時間帯により通行ルートを変更できないか等質問しました。また、自動車、自転車が通行可能な通り、歩行者のみの通りなど、通りごとにいろいろな交通を組み合わせた多様な方法を考えることと、それぞれの通りの性格と今後の理想をもう一度考え直すことの重要性が指摘されました。

吉田不曇さん（中央区副区長）は、銀座まちづくりは、これまで銀座と中央区の信頼関係に基づいて行われてきており、山積する交通課題の解決のためには、協議型まちづくりを交通の観点からも取り組んでいきたいと強調しました。

中央区主催『基幹的交通システム銀座説明会』開催 要望書の提出へ

シンポジウムに先立つ4月3日、中央区主催の「基幹的交通システム銀座説明会」が紙パルプ会館で開催

されました。銀座からは約60名の参加者があり、大変関心が高まっていることがわかります。

中央区において、臨海部と銀座を結ぶ交通システムづくりが急務であることは銀座も理解しています。しかしながら、中央区の抱える交通課題を考えること、ましてやルートを決めることと、銀座のまちをどうしたいかでは、別の議論が必要です。基幹交通システムの導入は、まちづくりの哲学やヴィジョンを前提に、それぞれの道をどのような道にしたいのかという議論抜きにはなしえません。BRTあるいはLRTありきではなく、まちづくりを総合的に考えたうえで初めて交通の議論が可能になります。

銀座街づくり会議では、中央区に対して、銀座の姿勢や考え方を明確に示すべく、2013年6月6日付で「基幹交通システムについての質問と要望」を提出いたしました。今後は銀座の抱える交通課題をひとつひとつ整理し、銀座全体の交通ランドデザインを構築しながら、合意形成を図っていきたいと思います。

銀座街づくり会議シンポジウム

『銀座のモビリティ・デザイン—銀座の交通を考える』

・DVD 貸し出ししています。

・議事録 ただいま制作中です。少々お待ち下さい。

ぜひ町会や各店舗での勉強会などにお役立てください。

【問合せ先】銀座街づくり会議（担当：黒田）

TEL: 03-3567-1535 E-mail: info@ginza-machidukuri.jp

中央区主催による「基幹的交通システム銀座説明会」

の当日配布資料ならびに議事録については、

中央区環境土木部環境政策課にお問合せください。

TEL: 03-3546-5421



このNEWS LETTERはメール配信もしております。メール配信をご希望の方は、下記までお知らせください。

» info@ginza-machidukuri.jp